

「待ちぼうけ」 校長 淵上 盛人

待ちに待った新元号「令和」がスタートしました。「平成」は、戦争のない平和な時代でしたが、災害の多い時代でもありました。新しい「令和」の時代は、どのような時代になるのでしょうか。この「令和」という言葉は、日本最古の歌集「万葉集」の「梅花の歌」『時に、初春の令月(れいげつ)にして、気淑(よ)く風和(やわら)ぎ、梅は鏡前(きょうぜん)の粉を披(ひら)き、蘭は珮後(はいご)の香(こう)を薫(かお)らす』から採用されたものです。春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいとの願いを込め、決まったものだそうです。万葉集「梅花の歌」の作者は、大伴旅人(おおとものたびと)といわれ、飛鳥時代から奈良時代に活躍した歌人で、2年生が修学旅行で訪れた太宰府の長官でもありました。「明日への希望と共に、日本人一人一人が大きな花を咲かせる」そんな時代になるといいですね。

さて、「待つ」と言えば、北原白秋と山田耕筰の黄金コンビによる童謡・唱歌『待ちぼうけ』があります。この物語は、説話「守株待兔」(しゅしゅたいと、くひぜをまもりてうさぎをまつ)として、中国の思想書「韓非子」(かんぴし)に記述されているものです。歌に登場する主人公は、ごく平凡な一人の百姓。真面目に畑を耕し、手間暇をかけて作物を収穫し生活していましたが、ある日、畑の隅にあった切り株に野うさぎが激突。ふいに転がり込んだ獲物を早速持ち帰り、百姓は思わぬごちそうにありつくことができました。



労せずして得たごちそうに味を占めた百姓は、次の日から鋤を捨て、日向で頬づえをついて、また切り株にうさぎがぶつからないかと、ただひたすらぼーっと『待ちぼうけ』の日々を過ごした。来る日も来る日も『待ちぼうけ』。切り株見つめて『待ちぼうけ』。けれども獲物は現れず、手入れをしない畑は荒れ放題。後日ふと我に返ったときにはもう手遅れでした。畑は作物もまったく収穫できない荒れ野と化してしまっただけです。

平成31年度も約2ヶ月が過ぎ、順調なスタートが切れていると思います。しかし、順調なときこそ、課題をしっかりと見定め、その課題解決に取り組んでいかなければ、この歌の主人公ようになってしまうのではないかと思います。プロ野球の名監督であった野村克也氏は、

『勝ちに不思議な勝ちあり、負けに不思議な負けなし』とよく言っていました。うまくいったことに味を占めるのではなく、うまくいかなかったことにこそ今後の大きな成長の鍵があるのではないかと思います。たくさん鍵を見つけ、解錠し、「明日への希望と共に、海星中学校の一人一人が大きな花を咲かせる」そんな時代にしていきたいと思います。

修学旅行

5月13日～16日に本校2年生が海陽中(2・3年)と合同で修学旅行(福岡・広島)に行ってきました。大変充実した行程の中、平和学習・世界遺産見学等貴重な経験を味わえました。今後の学校生活・将来に生かしてほしいです。

旅行行程:①福岡科学館→キャナルシティ散策
②太宰府天満宮→九州国立博物館→新幹線・原爆ドーム・被爆体験伝承講話
③厳島神社→博多座観劇 ④グリーンランド→甕島



(生徒の感想)

○広島で74年前に70万人も亡くなったのが想像できません。二度と起きないように思うだけでなく、次の世代に伝えたいことができることをしたいです。(K)

○原爆ドーム：原爆の恐ろしさ、グリーンランド：楽しさと、とても思い出に残る3泊4日で嬉しかったです。(I)

地域探究活動【手打地区】

5月15日(水)1・3年生が地域探究活動を行いました。海星中を出発し、徒歩で手打地区まで行き、吉永酒造・こしき海洋深層水を見学しました。1年生は初めての仲間とさらに海陽中の1年生とも午後交流活動ができました。



(生徒の感想)

○焼酎ができるまで9年以上かかるのに驚いた。今度おじいちゃんに焼酎を買っていきたいです。(M)

○海洋深層水は縄文・弥生時代からあった水を商品化しているのに驚きました。3種類の水の飲み比べも違いがわかって面白かったです。(H)

生徒総会

4月25日(金)生徒総会を実施しました。「元気な声 明るいあいさつ 海星中」をテーマに掲げ、「キャッチフレーズに恥じない校風を全員でつくりましょう!」と生徒会長の東椋仁さんがあいさつし、各専門部より具体策やお願いがありました。「目安箱」「いいね箱」の自尊感情を高める取組や各行事も生徒会役員中心で積極的に行われています。今後、さらに活発な海星中になるよう期待します。



<地域・保護者の方へのお願い>

アルミ缶・スチール缶の回収を行っています。その資金は生徒会活動費として利用しますので御協力をお願いします。

避難訓練

5月9日(木)に火災を想定した避難訓練を下甕分駐所の方を招いて実施しました。緊急放送の指示で生徒はハンカチで口を押さえながら迅速に避難し、真剣な態度で訓練に臨むことができました。ご家庭でも火災・防災についての話をさせていただきます。

各種表彰及び大会結果について

- 鹿児島県中学生バドミントン大会 シングルの部
ベスト32(140人参加) 3年 H. T
- 川薩地区中学校陸上大会結果
3年女子800m N. M(2分33秒4)【4位県大会出場】
※9人参加し、各々個人ベストを記録しました。
- 鹿児島県中学校バレーボール大会結果
1回戦 対鹿児島南中(2-0) 2回戦 対大隅中(2-0)
3回戦 里・海星中合同 対西紫原中(0-2)惜敗 ベスト32

令和元年度		PTA役員紹介	
役職	氏名	役職	氏名
会長	東 誠	施設保体部長	東 和久
副会長	塩釜 竜馬	施設保体副部長	松本 毅彦
副会長	前多 彩子	1年学級委員長	中野 美香
副会長(教頭)	鮎川 康弘	2年学級委員長	松本 幸子
書記(学校職員)	牧迫 大輔	3年学級委員長 家庭教育学級長	岩崎 聡子
会計(学校職員)	鮎川 康弘	顧問(校長)	淵上 盛人
生活研修部長	淵上 香代子	監事	肥後 正美
生活研修副部長	中森 君江	監事	高山 裕也

日	曜	6月の主な行事
1	土	下甕地域PTA親睦球技大会
4	火	中中交流授業(海陽中) 結核検診
5	水	交通安全教室
6	木	歯科検診
11~13	火~木	地区総体(剣道11・12日)(女子バレー11~13日)
19~21	水~金	期末テスト・学力向上タイム(~21日)
25	火	第2回小中一貫教育合同研修会
26	水	海星中・海陽中合同高校説明会